

事業番号	06 01 01	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検	
事業名	環境保全活動等推進事業費	部局	環境部	課・室	環境政策課
		実施期間	H7 ~	E-mail	kankyo@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	1-4 生涯を通じて学べる環境の整備 4-5 地球環境への貢献				

## 1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	【現状】 長野県環境保全協会等が行った県民意識調査(2020年(R2年)6月実施)によると、環境のためになること(環境に配慮した暮らし)を実行している県民の割合は63.6%で、前年度と比較して10.5ポイント減少。 また、30代以下の若年層では、「実行している」人の割合は、5割程度に留まり、他の年代と比較して低い傾向にある。
	【目指す姿】 県民・NPO、事業者等あらゆる主体のパートナーシップによる環境保全活動や環境教育を推進し、県民の環境保全に対する意識を向上させる。
	【実施内容】 ・国際学生ゼロカーボン会議の開催 ・信州環境フェア2021の開催 など

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度目標値	達成状況
1	環境のためになること(環境に配慮した暮らし)を実行している人の割合	%	74.1	63.6	↓	62.0	↓	73.1	未達成
2									
3									
4									
5									

区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
前年度繰越額	0	0	0
当初予算額	81,832	51,697	54,290
補正予算額	-17,291	-6,494	-9,790
合計(A)	64,541	45,203	44,500
うち一般財源	38,114	9,619	11,990
決算額(B)	61,899	38,652	32,967
職員数(人)	6.0	4.0	4.0

成果指標及び目標値の設定理由	1. 県民の環境保全意識が把握できる指標であるため※第四次長野県環境基本計画の目標値から算出 2. 3. 4. 5.
達成状況の分析	1. 第四次長野県環境基本計画の達成目標に掲げている「環境のためになることを実行している人」の割合は、昨年度より1.6ポイント減少し、目標は達成できなかった。年代別にみると、60代、70歳以上は「実行している」人の割合が60%台後半である一方、30代以下の若年層では5割程度に留まり、他の年代と比較して低い傾向にある。 2. 3. 4. 5.

主な取組	<p>✓ <b>国際学生ゼロカーボン会議の開催</b> 「国際学生ゼロカーボン会議」をオンラインで開催。 長野県とフィンランド北カルヤラ県の教育機関が連携し、本県の学生が世界各地の同世代の若者と気候変動や環境問題について学び、解決策を考え、行動を起こすきっかけとなった。</p>	 <p>国際学生ゼロカーボン会議</p>
	<p>✓ <b>信州環境フェア2021 ~2050ゼロカーボン実現に向けて~</b> 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンライン配信を中心に開催。 環境について学ぶパネルの展示や、YouTubeでステージイベントをリアルタイム配信するとともに、アーカイブ視聴できるようにした。</p>	 <p>信州環境フェア2021</p>

## 2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	2050ゼロカーボンを達成するため、誰もが気候変動の影響を理解し、脱炭素型ライフスタイルへ転換していくことが重要である。	「信州環境フェア」の開催や「信州環境カレッジ」のコンテンツを充実させるなど、県民の環境保全に対する意識を高めるとともに、ゼロカーボン社会共創プラットフォームにおいて気候危機突破プロジェクト等に取り組み、気付き・学び・行動を促進していく。

事業名	環境保全活動等推進事業費	部局	環境部	課・室	環境政策課
-----	--------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	環境保全活動等推進事業費	34,367 千円	27,532 千円	31,057 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	環境審議会、専門委員会の運営	直接	長野県内における環境の保全に関する基本的事項等の調査審議を目的として、学識経験者等で構成される審議会を設置 【環境審議会の開催5回、専門委員会の開催3回】
2	信州環境フェア実行委員会に対する負担金	負担金	8月20日(金)に開催した信州環境フェアに対する負担金。環境について学ぶパネルの展示や、YouTubeでステージイベント(講演会、パネルディスカッション)をリアルタイム配信するとともに、アーカイブ視聴できるようにした。
3	信州豊かな環境づくり県民会議及び地域会議に対する負担金	負担金	信州豊かな環境づくり県民会議及び地域会議に対する負担金。長野朝日放送株式会社との共同による信州エコポスター・標語コンクールの開催や、信州ゼロカーボンBOOKの印刷等を通じて、県民総参加の運動を展開した。
4	長野県環境保全協会に対する補助金	補助金	一般社団法人長野県環境保全協会に対する補助金。県が指定する「長野県地球温暖化防止活動推進センター」として、地域や家庭、事業者への普及啓発及び県地球温暖化防止活動推進員の活動等を推進した。
5	信州環境カレッジ事業	委託 補助金	県民の環境保全に対する意識の向上と将来の環境保全を担う人材の育成のため、環境教育を普及。市町村やNPO等と協働したオーダーメイド協働講座の開催や、国際学生ゼロカーボン会議等を開催した。
6	紙の再生・利活用推進事業	直接	乾式オフィス製紙機リース料。再生紙を活用した啓発物品を作成し、県庁見学において配布する等、環境教育を行った。

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	気候危機突破に向けた県民の気づき・学び・行動促進事業費	- 千円	11,120 千円	1,910 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	国際会議での海外自治体等への発信	直接	英国・グラスゴーで開催されたCOP26において、ジャパンパビリオンの「脱炭素都市の実現に向けた先進的な取組」をテーマに行われたイベントに知事がオンラインで参加し、当県の気候変動対策等について発信
2	ICLEI(イクレイ)負担金	負担金	世界的なネットワークであるICLEIに加入し国際的な情報発信・情報収集や、国内自治体での取組把握により本県の取組を強化
3	サステナブルNAGANO共創プラットフォーム(仮称)設立準備事業	委託	サステナブルNAGANO共創プラットフォーム(仮称)の始動に向け、分野や地域、世代を超えた主体とともにプラットフォームの構想を考えるオープンダイアログを開催

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
3	G20関係閣僚会合推進事業費	27,532 千円	- 千円	- 千円